

年末年始の市役所業務スケジュール



市役所の年内の業務は12月26日(金)までとなります。
12月27日(土)から1月4日(日)まで閉庁し、
新年の業務は1月5日(月)からとなります。



ごみの収集の
日程など
ご注意ください！

表1 年末年始の一般家庭ごみ収集日程表

可燃ごみ 収集コース	年末収集最終日(12月)			年始収集始業日(1月)		
	可燃ごみ	カンビン せもの等	ペットボトル 食品トレイ・古紙	可燃ごみ	カンビン せもの等	ペットボトル 食品トレイ・古紙
月・木曜日 コース	29日	31日	24日	5日	7日	14日
火・金曜日 コース	30日	31日	24日	6日	7日	14日
水・土曜日 コース	31日	18日	25日	7日	15日	8日

※粗大ごみ(有料)は電話申込制になっています。
(粗大ごみ電話申込センター ☎0800・123・5300 携帯電話からは ☎0725・23・8522)

表2 直接搬入日程表(自己搬入用)

	年 末	年 始
可燃ごみ・資源ごみ 粗大ごみ	12月26日(金)まで	1月13日(火)から

※環境課の窓口で搬入許可書を配布しています。また、泉北環境整備施設組合のホームページからもダウンロードできます。詳しくは、環境課へ

市立病院 年末年始救急診察状況

月 日	救 急 診 察 状 況
12月26日(金)	通 常 診 察
12月27日(土)	他院からの救急依頼診察(電話のみ)：午前9時～正午
12月28日(日)	休 診
12月29日(月)	
12月30日(火)	
12月31日(水)	小児科救急：午後11時～翌朝午前6時 内科二次救急※(吐血・下血) 午前9時～翌朝午前9時
1月1日(木)	休 診
1月2日(金)	
1月3日(土)	
1月4日(日)	休 診

※二次救急とは、入院が必要な症状の人、救急車で搬送が必要な人に対する救急診療のことです。

◎**ごみの収集スケジュール**
▽一般家庭ごみ
年末・年始の一般家庭ごみの収集は表1のとおり行います。
▽粗大ごみ(電話またはインターネットで要申込)
年内の粗大ごみ収集をご希望の人は、12月19日(金)までに粗大ごみ電話申込センター(☎0800・123・5300)、携帯電話からは(☎0725・23・8522)にお申し込みください。ファクスでの申し込みも12月19日(金)午後5時までとなります(ファクスでの申し込みは、耳の不自由な人などを対象にしています)。
また、インターネットから
<https://skantan.com/sodai-zumotsu/> も申し込み可能です。インターネットでの申し込みの場合は、12月17日(火)までとなります。
年末の申し込みは混雑が予想されますので、お早めにお願います。なお、粗大ごみ電話申込センターの受付業務は、年末は12月26日(金)まで、年始は翌年1月5日(月)からとなります。
▽焼却場へ直接搬入する場合
多量のごみや事業所・商店などのごみを直接ごみ焼却場(泉北クリーンセンター 和泉市舞町87番地 ☎41・2030)に搬入する場合の年末・年始の日程は表2のとおりです。

◎**ふれあいバスの運休について**
市では、60歳以上の人や障がい者、妊産婦、乳児連れの人などの積極的な社会参加を支援するために、市内の公共施設などを循環する「ふれあいバス」を運行しています。年末年始は、次のとおり運休します。
(日) 運休日 12月27日(土)～1月4日(日)
問合 高齢介護課(市役所1階6番窓口)
◎**戸籍関係の届けや市営葬儀など**
戸籍関係の届け出は、年末年

始の休み期間中でも市役所当直室(市庁舎地階)で取り扱います。ただし、市営葬儀の受け付け(死亡届を含む)および飾り付け業務は、1月1日(祝)は休みです。
また、火葬場は1月1日(祝)、2日(金)が休みです。
◎**日曜日の証明書発行は年末年始も通常どおり実施**
12月28日(日)、1月4日(日)は通常どおり日曜証明書発行業務を実施します。
発行する証明書
①住民票の写し(外国人住民票含む)・住民票記載事項証明書(手書きのものを除く)
②印鑑登録証明書(印鑑登録カードが必要)
③市・府民税課税証明書(証明書が発行できない場合がありますので、必ず事前に電話などでご確認ください)
④現在戸籍謄抄本
なお、①③④については、委任状での取り扱いはありません。
問合 市民課(市役所1階4番窓口)、税務課(市役所1階7番窓口)

本市、初めての取り組み！ 伊藤市長、ベトナム、ミャンマーを訪問

バリア・ブンタウ省(ベトナム)との経済協力がスタート!!



笑顔のホー・ヴァン・ニエン副委員長(左)と伊藤市長



バリア・ブンタウ省の関係者と市関係者の集合写真

本市では、初めての取り組みとなる「港湾トップセールス事業」を実施しました。その成果として11月11日に、「泉大津市とバリア・ブンタウ省における経済協力に関する覚書」の調印式を市役所で行いました。
「港湾トップセールス」とは、伊藤市長が団長となった「トップセールス団」が、経済発展の著しい「東南アジア諸国連合(ASEAN)シアセアン」諸国に、堺泉北港や産業などの市の強みをPRし、港湾の利用促進と地域の活性化を目的に10月に実施したところです。本年度は、ベトナム(ホーチミン市、バリア・ブンタウ省)とミャンマー(ヤンゴン市)を訪問しました。
訪問先は、港湾を活用した経済成長が盛んな都市を中心に選定しました。特に先進的な港湾施設と巨大な工業団地をもつバリア・ブンタウ省は、日本企業の進出を強く望んでおり、港湾を市の活性化につなげたい本市との意向が合致しました。今後、港湾地区の利用促進や地域経済の活性化が期待されます。
問合 地域経済課(商工会議所会館2階 ☎51・7651)

有功章の受章、おめでとうございます

平成26年度有功章受章者

本市では、泉大津市有功者表彰条例に基づき、市の発展に功労のあった人を泉大津市有功者として表彰しています。

今年度は、地方自治、民生の分野において貢献された次の5人を「市有功者」に選び、11月3日の「有功者表彰式」で、有功章を贈りました。

平成26年度有功者の皆さんと主な肩書き

上田道平氏【自治関係功労者】元泉大津市農業委員
北野雅紀氏【民生関係功労者】元民生委員児童委員協議会会長
細川憲伺氏【民生関係功労者】元泉大津市保護司会会長
高橋 登氏【自治関係功労者】市議会議員
中谷 昭氏【自治関係功労者】市議会議員
問合 秘書広報課(市役所4階)



上田道平氏



北野雅紀氏



細川憲伺氏



高橋 登氏



中谷 昭氏

**対象が、
小学6年生までに
なったよ。**

**来年度から、
仲よし学級が変わります!!**



平成27年4月から、子ども子育て新制度により、仲よし学級の対象学年などが拡充します。

仲よし学級とは、放課後に保護者が就労などで家庭にいない児童に対し、遊びと生活の場を提供し、健全育成を図ります。

改正後（平成27年4月以降）

開設時間 ▽平日…下校後～午後6時 ▽土曜日…午前8時～午後6時 ▽夏休みなど学校休

対象 業中…午前8時～午後6時
小学校1～6年生

会費 月額6000円（減免制度あり）

なお、平成27年4月からの入会申請受け付けは、1月からです。随時、広報いずみおおつやホームページでお知らせします。

問合 生涯学習課（市役所3階）

**仲よし学級指導員・介助員
事前登録アルバイト募集**

放課後、児童の安全保護と生活指導を行う、仲よし学級の指導員・介助員のアルバイト事前登録を受け付けます。

職務内容 市内各小学校仲よし学級内での指導員（補助員）・介助員業務

応募資格 60歳未満で児童の健全育成に意欲のある人


賃金 ▽指導員（補助員）…時間給900円 ▽介助員…時間給1065円

なお、登録後、必要が生じた場合に連絡をします。勤務条件など詳細は登録時に説明します。

申込・問合 履歴書（写真添付）を生涯学習課（市役所3階）へ

戎小学校区の皆さん、ぜひご利用ください。

戎小学校の図書室を土曜開放しています



開放している戎小の図書室

戎小学校区の皆さんに利用していただくため、毎週土曜日に学校の図書室（児童図書）を開放しています。読み聞かせや紙芝居などの小さなイベントも開催していく予定ですので、お気軽にお立ち寄りください。


12月20日(土)は紙芝居を行います。

ボランティア募集中!

また、図書室開放のお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。興味のある人は、生涯学習課までお問い合わせください。

開放日時 毎週土曜日の午前中（都合により閉館日あり）

問合 生涯学習課（市役所3階）



申請受付終了日は平成27年1月9日(金)です。

臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金

この2つの給付金の申請は、すでに多くの人が申請を済ませています。本市の臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の申請受付終了日は平成27年1月9日(金)までとなっています。

この期間を過ぎると原則として、申請受け付けはできませんのでご注意ください。申請受け付けがお済みでない人は早急に申請してください。

郵送による申請もできますが、申請書の書き方や添付書類などがわからない人は、市役所にお問い合わせいただければ説明いたします。申請受付場所は年内であれば給付金受付専用室（市役所3階）です。

問合 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金担当（専用ダイヤル ☎0570・666・855）

セーフコミュニティいずみおおつ



本市では、国際認証制度であるセーフコミュニティ認証の取得を目指して、今年6月に活動開始を宣言しました。ここでは、セーフコミュニティについて皆さんの理解を深めていただくための情報をお届けします。

Vol.5「地域診断」について

泉大津市セーフコミュニティで取り組む分野（対策委員会）は、10月に開催した第2回泉大津市セーフコミュニティ推進協議会において、「交通安全（交通安全対策委員会）」「子どもの安全（子どもの安全対策委員会）」「高齢者の安全（高齢者の安全（高齢者の安全対策委員会）」「自殺予防（自殺予防対策委員会）」「犯罪・暴力の防止（犯罪防止対策委員会）」「災害対策（災害時の安全対策委員会）」の6つの分野に決定したところで、取組分野を決めるためには、安全・安心に関して泉大津市がどのような状況にあるのかを把握する必要があります。そのため市では、関係行政機関（警察・消防など）が所有する統計データや市民アンケートでの結果を集約・分析する地域診断を実施しました。

その中から取組分野を中心とした泉大津市の状況について、その一部をご紹介します（下図）。

今回の地域診断では、事故や外傷のおおよその状況を把握することに努めましたので、各対策委員会での取り組みが進む

つれて、さらに詳細なデータが必要となることも考えられます。

11月から各対策委員会がスタートし、それぞれの分野でより具体的な課題や対策を検討していきます。対策委員会が検討するセーフコミュニティ活動においては、地域診断などでのデータを基に取り組んでいくこととなり、それはセーフコミュニティ認証の指標の一つになっています。

セーフコミュニティイメージソングが決定しました♪

泉大津市セーフコミュニティの普及啓発活動の一つとして、本市出身のバンド「CRUSH（クラッシュ）」の「ONEワン」がイメージソングに決定しました。泉大津のために作られたとされるこの曲は、皆さんが□ずさめる歌いやすい曲で、その歌詞はセーフコミュニティを連想することができるところから第2回推進協議会において決定されました。今後はセーフコミュニティ関係行事などで活用していく予定です。

問合 危機管理課（市役所4階）

泉大津市の状況

○交通事故に関して

- ・外傷による救急搬送では「交通事故」が最も多い。
- ・交通事故の発生件数・負傷者数は、全国や大阪府と比べて多い。
- ・市民が不安に思う事柄では、「交通事故」は上位。

○子どもに関して

- ・一般負傷による救急搬送が0～14歳の年齢層で多い。
- ・過去1年間の事故・けがの状況において、「就学前の子ども」および「小学生」の約7割が「転倒・転落」でけがをしている。

○高齢者に関して

- ・一般負傷による救急搬送は65歳以上の高齢者で最も多い。
- ・転倒・転落、不慮の窒息など不慮の事故による死亡は高齢者層で多い。
- ・「転落・転倒」に対して多くの高齢者が不安を感じている。

○自殺に関して

- ・外傷による死亡の中では、「自殺」による死亡が最も多い。
- ・自殺に関する地域活動に取り組んでいる市民は約1割

○犯罪に関して

- ・犯罪認知件数は、全国や大阪府と比べて多い。
- ・「加害」による外傷の救急搬送人員が、全国や大阪府と比べて多い。
- ・市民が不安に思う事項では、「犯罪被害」は上位。

○自然災害に関して

- ・南海トラフの巨大地震では、最大4.4mの津波が約95分で来襲、市域の約4割の浸水が想定されている。
- ・市民が不安に思う事柄で最も多いのは「自然災害」。
- ・防災対策を講じている人は半数に満たない。

参考 泉大津市セーフコミュニティ「泉大津市における地域診断のとりまとめ」（平成26年10月）

5 広報いずみおおつ 平成26年12月号

4



平成 25 年度 泉大津市決算

平成 25 年度 決算 の 概 要

平成 25 年度の一般会計における最終予算現額は 320 億 4,443 万円で、この予算に対する決算額は、歳入が 302 億 3,080 万円、歳出が 298 億 9,367 万円で、差し引き 3 億 3,714 万円の黒字となり、このうち翌年度へ繰り越すべき財源 2,661 万円を差し引いた実質収支の額は、3 億 1,053 万円で 10 年連続の黒字となりました。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく、特別会計・企業会計を含めた連結実質収支についても昨年度に引き続き黒字を維持できましたが、実質公債費比率と将来負担比率については、依然高水準で推移しているほか、未だ複数の会計が資金不足を抱えていることから、厳しい状況が続いており、今後も財政の健全化に取り組んでまいります。

■ 平成 25 年度決算

会 計 名	決 算 額		形式収支額 (歳入・歳出差引額) (A)	翌年度へ 繰越すべき財源 (B)	実質収支額 (A－B)
	歳 入	歳 出			
一般会計	302 億 3,080 万円	298 億 9,367 万円	3 億 3,714 万円	2,661 万円	3 億 1,053 万円

※端数処理の関係上、歳入・歳出および形式収支額などの計が一致しないことがあります。

◎一般会計 歳入の概要

①市税

平成 24 年度と比較すると、市税は、個人市民税が 623 万円の微減となったものの、法人市民税で 1 億 5,227 万円の増、固定資産税（交付金を含む）が 3,560 万円の増となり、全体で前年度比 2.3%増の 112 億 4,377 万円となりました。

②税外収入

繰入金は、地域環境基金が 3,142 万円の減があったものの、財政調整基金が 1 億 933 万円の増、水道事業会計繰入金 3,963 万円の増などにより、1 億 3,124 万円の増となりました。諸収入は、堺泉北港汐見沖地区開発負担金が 3 億 7,001 万円の減、繰越金は、前年度純剰余金が 3 億 5,619 万円の増などにより、全体で前年度比 6.1%増の 19 億 8,354 万円となりました。

③国庫支出金

児童（子ども）手当負担金が 6,808 万円の減となったものの、平成 24 年度の経済対策によって創設された地域の元気臨時交付金 2 億 8,636 万円の増のほか、市営住宅整備に係る社会資本整備総合交付金 4 億 1,552 万円、障がい者総合支援負担金 1 億 709 万円の増もあり、前年度比 15.3%増の 54 億 5,133 万円となりました。

④地方交付税

地方財源の均衡化を図るため、国税の一定割合が地方公共団体に交付されるもので、前年度比 1.6%減の 41 億 8,695 万円となりました。

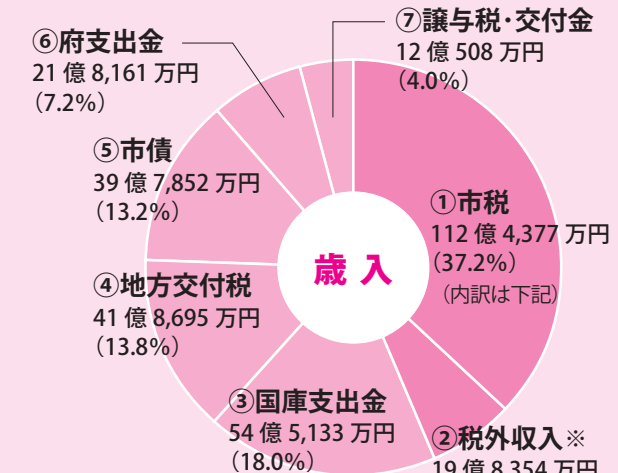
⑤市債（借金）

テクスピア大阪取得事業債が 4 億 1,210 万円の減となりましたが、河原町市営住宅の整備に係る住宅整備事業債 4 億 4,620 万円の増と庁舎耐震化工事に係る庁舎整備事業債 2 億 7,880 万円の増により前年度比 15.3%増の 39 億 7,852 万円となりました。また、借換債を除いた実質的な決算額は前年度比 11.4%増の 32 億 1,042 万円となりました。

⑥府支出金

子宮頸がん等ワクチン接種促進事業補助金が 3,530 万円の減となったものの、南海本線連続立体交差事業に係る委託金の 5 億 3,897 万円の増などにより、前年度比 28.5%増の 21 億 8,161 万円となりました。

歳 入 | 302 億 3,080 万円



…自主財源
地方自治体の権限で収入できる財源

…依存財源
国や府の意思決定に基づき交付される財源

※諸収入、使用料及び手数料、繰越金、分担金及び負担金、財産収入、繰入金、寄附金



〔①市税〕の内訳

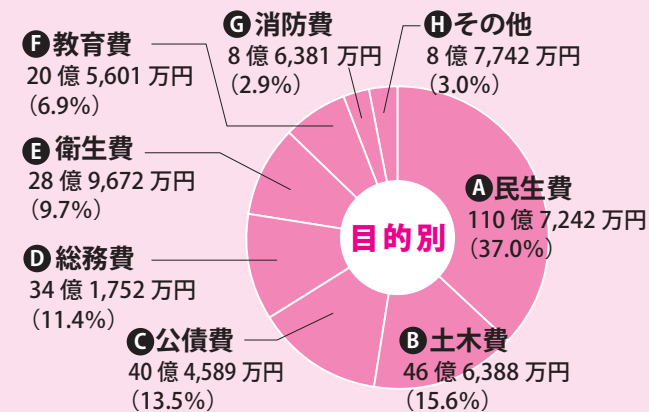
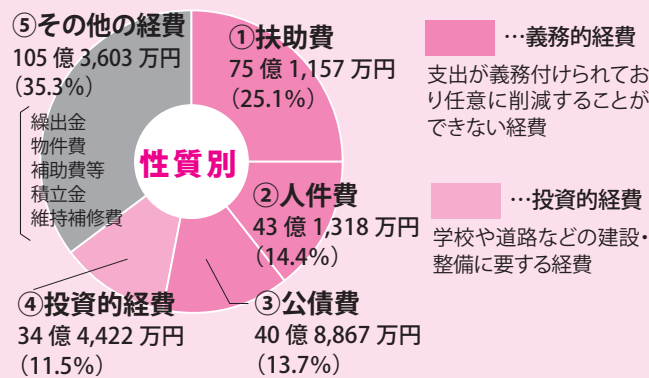
個人市民税	35億5,119万円
法人市民税	9億2,738万円
固定資産税	50億5,756万円
軽自動車税	8,061万円
市たばこ税	6億5,681万円
都市計画税	9億7,022万円

市民 1 人あたりの市税負担額

（平成 25 年度末時点での住民登録人口により算出）

14 万 7,386 円

歳 出 | 298 億 9,367 万円



目的別歳出を「市民 1 人あたり」に置き換えると…

A 民生費（高齢者や児童の福祉に）	14 万 5,140 円
B 土木費（道路・河川・公園整備に）	6 万 1,135 円
C 公債費（借入金の返済に）	5 万 3,034 円
D 総務費（窓口業務、税金徴収に）	4 万 4,798 円
E 衛生費（ごみ処理や病予防に）	3 万 7,971 円
F 教育費（学校、公民館、生涯学習に）	2 万 6,951 円
G 消防費（消防活動、防災活動に）	1 万 1,323 円
H その他（議会運営、商工、農林水産に）	1 万 1,502 円

市民 1 人あたりの歳出総額

（平成 25 年度末時点での住民登録人口により算出）

39 万 1,853 円

■ 特別会計と企業会計の決算状況

会 計 名	決 算 額		形式収支額 (歳入・歳出差引額) (A)	翌年度へ 繰越すべき財源 (B)	実質収支額 (A－B)
	歳 入	歳 出			
特 別 会 計	179 億 1,328 万円	193 億 6,480 万円	▲14 億 5,152 万円	0 万円	▲14 億 5,152 万円
土地取得事業特別会計	2 億 9,047 万円	2 億 9,047 万円	0 万円	0 万円	0 万円
国民健康保険事業特別会計	86 億 4,809 万円	89 億 6,540 万円	▲3 億 1,731 万円	0 万円	▲3 億 1,731 万円
介護保険事業特別会計	42 億 5,891 万円	42 億 3,737 万円	2,154 万円	0 万円	2,154 万円
後期高齢者医療特別会計	7 億 1,683 万円	6 億 9,448 万円	2,235 万円	0 万円	2,235 万円
駐車場事業特別会計	2 億 3,005 万円	9 億 3,745 万円	▲7 億 740 万円	0 万円	▲7 億 740 万円
下水道事業特別会計	37 億 6,893 万円	42 億 3,963 万円	▲4 億 7,070 万円	0 万円	▲4 億 7,070 万円

会 計 名	流 動 資 産 (A)	流 動 負 債 (B)	資金過不足額 (A－B)
企 業 会 計	29 億 2,102 万円	19 億 5,705 万円	9 億 6,397 万円
病院事業会計	10 億 7,145 万円	15 億 3,419 万円	▲4 億 6,274 万円
水道事業会計	18 億 4,957 万円	4 億 2,286 万円	14 億 2,671 万円

※端数処理の関係上、歳入・歳出および形式収支額などの計が一致しないことがあります。

歳出の決算は、経費の経済的な性質に着目した「性質別分類」と行政目的に着目した「目的別分類」に分類することができます。性質別分類では平成 25 年度の概要を、目的別分類では、市民 1 人あたりの歳出額をお知らせします。

◎一般会計 歳出（性質別）の概要

【義務的経費】

①扶助費

障がい者に係る介護訓練等給付費が、1 億 4,368 万円の増、生活保護事業に係る生活扶助費が 5,811 万円の増などから、前年度比 2.7%増の 75 億 1,157 万円となりました。

②人件費

平成 25 年 7 月から 9 か月間、国家公務員の給与減額に合わせ、本市においても、職員給与の減額を実施したことなどにより、職員給は 8,006 万円の減となったものの、定年による退職者が前年度に比べ 12 人増えたことなどにより、退職手当が 3 億 5,637 万円の増となったことから、前年度比 5.8%増の 43 億 1,318 万円となりました。

③公債費

借入金返済に要する経費で、前年度比 4.5%増の 40 億 8,867 万円となりましたが、借換えに伴う支出額を除いた実質的な決算額は、前年度比 3.4%減の 32 億 7,779 万円となりました。

【投資的経費】

④投資的経費

テクスピア大阪取得事業は 4 億 1,223 万円の減となったものの、河原町市営住宅整備で 8 億 6,496 万円の増のほか、南海本線連続立体交差事業の府からの受託事業では、5 億 3,897 万円の増、平成 24 年度からの繰越事業である、本市庁舎の耐震化で 2 億 8,667 万円の増、小学校施設整備事業で 2 億 4,261 万円の増などにより、前年度比 62.4%増の 34 億 4,422 万円となりました。

⑤その他

繰入金では下水道会計への繰出 1 億 4,000 万円、後期高齢者医療広域連合負担金 3,786 万円の増などにより前年度に比べ 1 億 7,911 万円の増となりました。補助費等では、国府支出金返還で 5,844 万円の増、積立金では、財政調整基金積立金で 5 億 8,332 万円の増などにより、その他の経費は、前年度比 4.5%増の 105 億 3,603 万円となりました。

借入金と 財産の状況

（平成26年6月30日時点）

■市の借入金（市債）現在高

会計名	現在高
一般会計	292億2,152万円
土地取得事業特別会計	26億9,680万円
駐車場事業特別会計	1億1,140万円
下水道事業特別会計	276億7,433万円
水道事業会計	36億9,531万円
病院事業会計	66億7,320万円
合計	700億7,256万円

■市の財産現在高

区分	現在高
有価証券	4,750万円
財政調整基金	10億1,513万円
都市施設整備基金	10億9,116万円
福祉基金	1,788万円
交流とふれあいのまちづくり基金	2億5,737万円
減債基金	1億2,834万円
深喜人材育成基金	1億3,673万円
公園墓地基金	4,841万円
介護給付費準備基金	9,672万円
辻川穂太郎やすらぎ基金	8,910万円
泉大津市がんぼう基金	614万円
佐野幸子基金	3,711万円
地域環境基金	6,835万円
八木稔すこやか基金	7,717万円
環境整備資金貸付基金	5,987万円
泉大津市営住宅整備基金	1,287万円
テクスピア大阪産業振興整備基金	5,194万円
小計	31億9,415万円
合計	32億4,165万円

平成25年度決算の 健全化判断比率と資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成25年度決算において、算定した健全化判断比率および資金不足比率を公表します。連結実質赤字は昨年度解消されたところですが、今後も引き続き、全会計を通して規律ある財政運営に努めてまいります。

■健全化判断比率：4指標

指標名	概要	泉大津市		国の基準			
		比率		早期健全化基準		財政再生基準	
		25年度決算	24年度決算	25年度	24年度	25年度	24年度
実質赤字比率	標準財政規模に対する一般会計等の赤字の割合	—	—	12.67%	12.68%	20.00%	20.00%
連結実質赤字比率	標準財政規模に対する全会計の赤字の割合	—	—	17.67%	17.68%	30.00%	30.00%
実質公債費比率	1年間の収入に対する借金（借入金）返済の負担を3か年の平均で示した割合	18.5%	18.5%	25.0%	25.0%	35.0%	35.0%
将来負担比率	標準財政規模に対する将来本市が支払う借入金返済の割合	159.1%	173.5%	350.0%	350.0%		

※黒字である場合には「—」の表示となります。

■資金不足比率

指標名	事業名	概要	泉大津市		国の基準 経営健全化基準
			25年度決算	24年度決算	
資金不足比率	水道事業会計	公営企業の事業規模に対する資金不足の割合	—	—	20.0 %
	病院事業会計		5.7%	8.8%	
	下水道事業特別会計		—	—	

※不足額がない場合には「—」の表示となります。

平成25年度の本市一般会計決算を、家計簿におきかえてみると…？

おづみんの家計簿

ここでは、泉大津市の平成25年度の決算を、「おづみんの家計簿」に置き換えてみることにします。イメージがつきやすいように、一般家庭並みの5,000分の1に縮小してみました。家計簿なので、単純に比べられないところもあります。あくまでも参考としてご覧ください。



歳入 おづみんの「収入」

収入の内容	収入額	市の歳入の内容	市の決算額
会社からの給料	225万円	市税	112億4,377万円
パート・家賃収入	13万円	使用料・手数料・分担金・負担金	6億5,261万円
実家からの援助	260万円	地方交付税・譲与税・交付金・国府支出金	130億2,498万円
不動産収入	11万円	財産収入・諸収入・寄附金	5億6,373万円
銀行などからの借入金	80万円	市債	39億7,852万円
貯金の取崩し	5万円	繰入金	2億4,474万円
前年度からの繰越	11万円	繰越金	5億2,245万円
1年間の収入合計	605万円	1年間の歳入合計	302億3,080万円



歳出 おづみんの「支出」

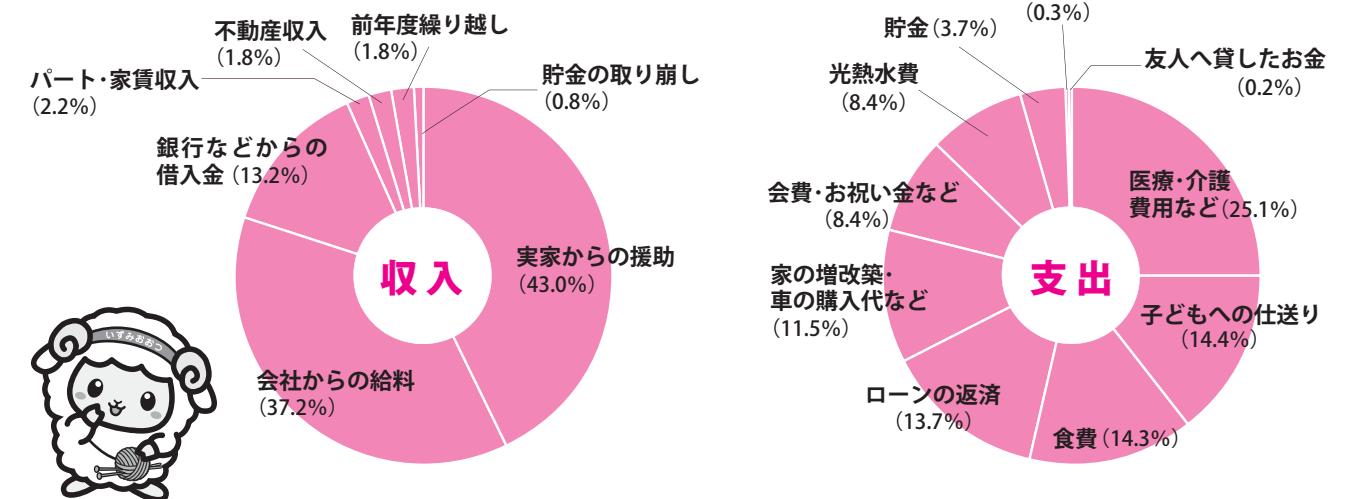
支出の内容	支出額	市の歳出の内容	市の決算額
食費	86万円	人件費	43億1,318万円
電気・水道代	50万円	物件費	25億214万円
医療・介護費用など	150万円	扶助費	75億1,157万円
ローンの返済	82万円	公債費	40億8,867万円
家・車の修理代など	2万円	維持補修費	1億1,220万円
会費・お祝い金など	50万円	補助費等	25億1,390万円
子どもへの仕送り	86万円	繰出金	43億526万円
家の増改築・車の購入代など	69万円	投資的経費	34億4,422万円
友人へ貸したお金	1万円	出資金・貸付金	201万円
貯金	22万円	積立金	11億52万円
1年間の支出合計	598万円	1年間の歳出合計	298億9,367万円



おづみんのローンと貯金

おづみん	家計の残高	泉大津市	市の残高
ローン	584万円	市債残高	292億2,152万円
貯金（現金）	69万円	一般会計の基金残高	34億3,762万円

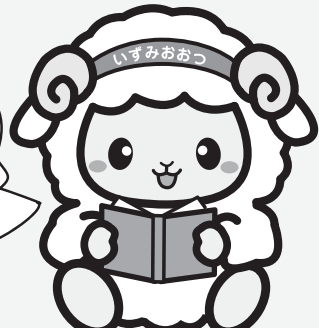
■平成25年度 おづみんの家計決算の円グラフ



掲載

募集

就学前のお子さんを広報紙に掲載しませんか？
※今月の掲載例は26ページ



〜広報いずみおおつ〜
「元気でーすーおおつー」
掲載希望者を募集します

小学校入学前のお子さんの写真を募集しています。お子さんの写真と住所・名前（ふりがな）・生年月日・電話番号・保護者のひとこととを添え、左記連絡先までお願いします。

▽郵送…〒595-8686 泉大津市東雲町9番12号 秘書広報課
▽Eメール…kouhou@city.izumi-otsu.osaka.jp